

澄みきった青空の下、市総合文化ホールアルテピアには、晴れやかな気持ちの若者たちが集まりました。1月3日に開催した令和4年安来市成人式です。
華やかな振り袖やビシッとしたスーツに身を包んだ新成

令和4年 安来市成人式

力強く、羽ばたけみらいへ

決意を新たに大人への扉を開いた若者たち。今を生きる喜びと未来に抱く希望を胸に晴れの門出を迎えた新成人297人（対象者387人）が出席し、大人としての第一歩を踏み出しました。

今号は「成人式」を特集。令和4年安来市成人式典の様子や若者たちの夢などをお伝えします。



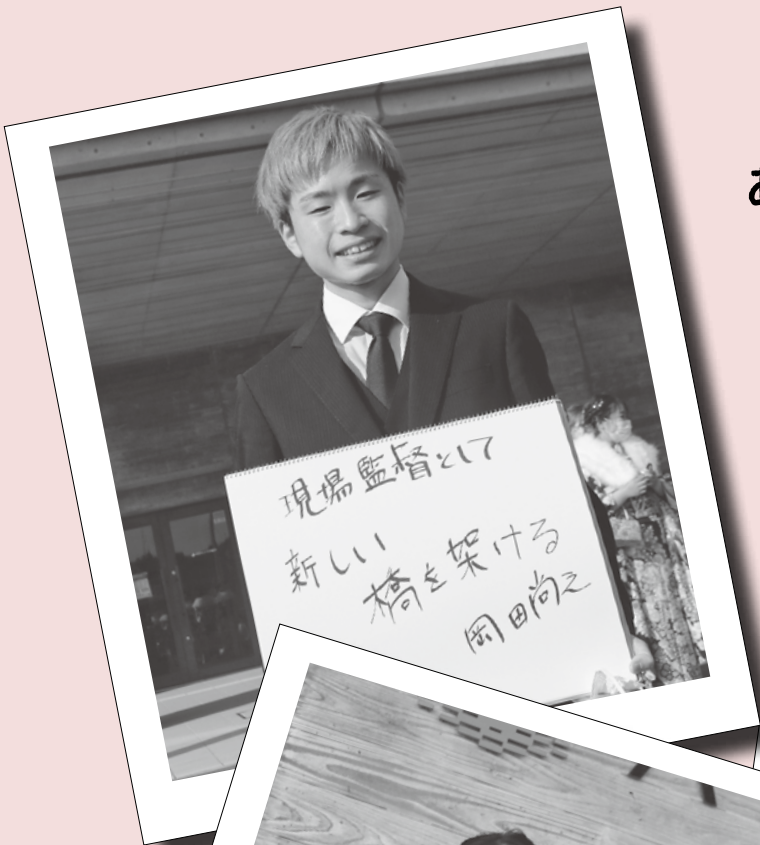
①②久しぶりに顔を合わせた友人との記念ショット。③旧友の姿を見つけ手を振っていました。④成長した姿を撮影する家族の皆さん。⑤2部のアトラクションで総勢4組の新成人が歌を披露。写真の高野優さんは自身で作詞作曲した曲を熱唱しました。⑥門松の前でみんなでピース。⑦スライドショーで上映された懐かしい写真を見て思わず笑顔に。⑧小学校区ごとに分かれて記念撮影。

式典後半は、新成人たちによる思い出のスライドショーの上映や有志による歌の披露がありました。新成人自らが式典を作り上げ、互いの門出を祝福。会場は終始笑顔にあふれ、温かな雰囲気に含まれていました。

人たち。久しぶりに会う旧友の懐かしい顔に自然と笑顔があふれる一方、未来への希望を抱くまなざしがそこにはありました。
式典は成人式実行委員会の仲佐真由さんの落ち着いた声でスタート。参加者は主催者や来賓の言葉を真剣な表情で聞いていました。

あなたの **夢** って何ですか？

夢と希望に満ちあふれ、大人への一步を踏み出した二十歳の若者たち。大人の仲間入りをした彼らが抱く、将来の夢や抱負を書いてもらいました。



成人式実行委員会の こだわり企画

書道展示



▲会場の記念撮影スポットにしようと安来高校書道部に協力を得て制作。市歌「愛しふるさとやすぎ」を題材にした書道作品を展示しました。

記念品



実行委員の皆さん



▲上段左から生和桃葉さん、仲佐真由さん、勝部沙良さん、太田めいさん。下段左から高野優さん、森田真尋さん、松本裕也さん。

スライドショー



▲中学校時代の写真や当時の先生からのビデオメッセージを上映しました。

◀記念品の箸。普段頂かない記念になるものにしたと思いますから選びました。箸には「人と人をむすびつける橋渡し」などの意味が込められています。

特別な日になるように

成人式に込めた思いを委員長
の仲佐真由さんに聞きました。

成人式は20歳になったことを祝うだけでなく、昔を思い出してもらえらる内容にして楽しんでもらおうと、さまざまな案を出し合いました。

一生に一度しかない成人式。記念品は普段あまり頂く機会のない箸にすることで特別感を感じてもらえるようにしました。また、参加者はその場で写真を撮ると考え撮影スポットを作りました。式典だけではない他の部分の企画も工夫してできたと思います。

初回の実行委員会を行う時期が例年よりも遅くなってしまいました。みんなで役割を決め、企画や準備を行い当日を迎えることができました。参加してくださった新成人の皆さんの晴れやかな表情を見ることができ、準備を頑張ってきて良かったです。



◆◆◆◆◆
新たな思い出を作った新成人。それぞれの未来に向かって羽ばたき、力強く大人への第一歩を踏み出していました。

問い合わせ

地域振興課 ☎23・3070

